



6月の園だより

令和元年 6月 1日

もうすぐ梅雨の季節に入ります。これから雨が多く室内で過ごすことが多くなりますが、子ども達の興味・関心に合わせ室内の遊びや活動充実し、元気なエネルギーが発散できるようにしていきたいと思ひます。

また、この時期は不安定な天候のため、日中は暑かったり、夜は肌寒さを感じる日もあったりするなど、体調を崩しやすい時です。お子さんの体調変化には十分気をつけていきたいですね。

【お知らせ】

6月 7日(金) 14時～歯科検診
 6月 14日(金) 14時～園児健康診断
 ご都合でのお休みがないようご協力をお願い致します。
 お休みされた場合は、それぞれの嘱託医の徳永小児科・長富
 歯科で各自保護者様で受診をしていただくようになります。

【ご意見・ご要望】

職員の対応についてご意見を2件いただきました。
 職員間で話し合いをしました。ご報告致します。
 ① おやつ：時間の見守りをさらに充実するように検討を行
 い、改善しました。
 ② 離乳食：食材表のチェックは、保護者の負担にならない
 ように、家庭と相談しながら進めていくことを周知しま
 した。

【今後の予定】

- ・7月27日(土) 花クラス参観日
- ・7月28日(日) 29日(月) 月組お泊り保育

5月27日避難訓練を実施しました。

SAKURA COLUMN

♪これからの保育の課題♪

教育・保育の世界で有名な汐見稔幸先生の講演会で学びまし
 した。

AI社会で必要なくなる3つのことは

- ①身体を自由に使い、体で覚えていくこと
- ②頭を柔軟に使い、自分で答えをつくっていくこと
- ③直接他者と接して用を済ますこと

しかし、この3つこそが人間社会と文化をつくってきたものな
 のです。

そこで、これからの保育は次の3つが大好き！という子を育て
 ることが課題になります。

- ①身体を動かし、身体で覚えることが大好き！
- ②自分で考え、みんなで考え、アイデアを出すことが大好
 き！
- ③人と直接関わるのが大好き！人の世話をすることが大好
 き！

当園もこの3つを念頭に置き、子どもの育ちを支えたいと思ひ
 ます。

絵本についてのアンケートを予定しています。玄関横に設置し
 ますので、よろしければご回答ください。

【6月の行事予定】

月	火	水	木	金	土
					1
3	4 潮見小学校5年 交流(空) 英会話教室(月) みなとわくわく広場	5	6 みなとわくわく広場	7 歯科検診 14:00～	8 園内研修
10	11 体育教室(月・雪) 英会話教室(月) みなとわくわく広場	12 誕生会	13 スイミング(月) みなとわくわく広場	14 園児健康診断 14:00～	15
17 絵画教室(月)	18 絵画教室(すみれ) 英会話教室(月) みなとわくわく広場	19	20 スイミング(月) みなとわくわく広場	21 潮見小訪問(月)	22
24	25 体育教室(月・雪) 絵画教室(月)	26	27 スイミング(月)	28	29

自立心

<幼児期の終わりまでに育って欲しい姿>

イ. 自立心

身近な環境に主体的に関わり様々な活動を楽しむ中で、しなければならないことを自覚し、自分の力で行うために考えたり、工夫したりしながら、諦めずにやり遂げることで達成感を味わい、自信をもって行動するようになる

幼保連携型認定こども園教育・保育要領より

子どもたちは主体的な活動を保障された中では、周りにお友達と相談したり、真似したり、時には失敗しながらも自らの力で工夫し、達成感を味わうことができます。人と親しみ、支え合って生活するために自立心を育て、人と関わる力を養います。そこで、園の中では子ども同士の関係がとても大切になります。大人が子どもたちの意欲を信じ過剰に干渉することなく、子ども自ら達成感を味わうことで、自立心を育みます。



自分でしようという気持ちを尊重し見守っています



子どもたちが夢中になって遊んでいる様子です。失敗しながらも話し合い、工夫して作っている様子です。



苦手な食べ物を残している子を見て食べさせている様子です。



自立とは、なんでも自分でできるようになることではありません。

できない事を人に頼んだり、困っている事をお互いに助け合うことも大切です。



ほけんだより 6月号

令和元年6月1日
みなとこども園

あじさいがきれいに咲く季節となりました。この時期は、急に暑くなる日があったり、肌寒い日があったり、と体調を崩しがちです。バランスのよい食事や睡眠をしっかりととり、元気に過ごしていきましょう。

☀️熱中症を予防しよう!☀️



朝ご飯が大事

寝ている間に水分が失われるため、起きた時には脱水状態になっています。ご飯とみそ汁、あるいはパンと牛乳だけでも食べれば十分な水分と塩分の補給ができて熱中症の予防につながります

▽皮膚のケア▽

子どもは新陳代謝が活発で、たくさんの汗をかきます。放っておくと皮膚（ひふ）のトラブルにもつながるので、体を清潔にして快適な毎日を送れるようにしましょう。下記の他に濡れタオルで優しく拭き取ることも効果的です。



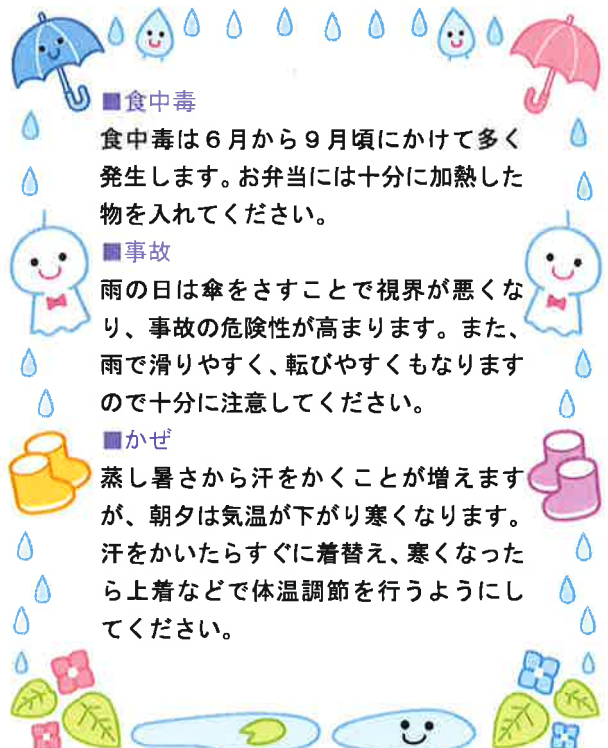
汗をかいたら、こまめにシャワーを浴びましょう。

お風呂上がりは、バスタオルでしっかり体を拭きましょう。あせもができている時は、上から優しく押さえて水気を取ります。



乳児には、お風呂上がりの清潔な状態で、保湿クリームをつけましょう。

梅雨の時期の注意点



■食中毒

食中毒は6月から9月頃にかけて多く発生します。お弁当には十分に加熱した物を入れてください。

■事故

雨の日は傘をさすことで視界が悪くなり、事故の危険性が高まります。また、雨で滑りやすく、転びやすくなりますので十分に注意してください。

■かぜ

蒸し暑さから汗をかくことが増えますが、朝夕は気温が下がり寒くなります。汗をかいたらすぐに着替え、寒くなったから上着などで体温調節を行うようにしてください。

6月4日は虫歯予防デーです！



子どもの歯みがき & 仕上げみがきで歯を守る！

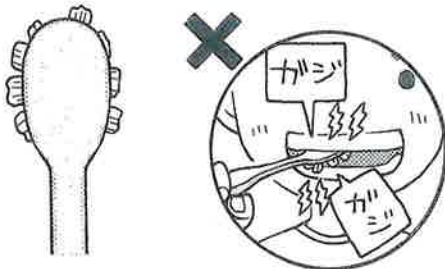


3歳頃から自分でみがく練習をします。子どもが自分でみがけるように、慣れていくことが大切です。歯みがきの練習をしながら、自分できれいにできる歯の本数や場所を増やしていくようにします。



子どもが自分で上手にみがけるようになったところはよいとして、奥歯のみがきにくいところや生えてきたばかりの歯などは、みがきにくいので、保護者の方の仕上げみがきが必要になります。

歯ブラシをチェックしよう



歯ブラシは真後ろから見た時に、毛先が見えるようになっていたら、新しいものに交換します。また、歯ブラシをかまないようにします。

かかりつけ歯科医を持とう！



定期的に歯の状態をチェックするために、かかりつけの歯科医を持つようにします。歯科医院では、歯みがき指導なども行うので、正しいみがき方を身につけることができます。